報道関係各位



令和 6 年 9 月 12 日

農林水産省 消費者庁 環 境 省

サステナウィーク、9月 14 日から開幕します!

~持続可能な消費のヒントが見つかる2週間~

農林水産省は、消費者庁、環境省と連携し、「みどりの食料システム戦略」に基 づき「あふの環(わ)2030 プロジェクト~食と農林水産業のサステナビリティを考え る~」の取組の一環として、9月14日(土曜日)から27日(金曜日)までの間、 「サステナウィーク 2024」を実施します。

サステナウィークとは 1.

サステナウィークは、サステナブル(持続可能)な消費に向けた「小さな一 歩 | や何を買えばよいかのヒントが見つかる2週間です。期間中は、食と農林水 産業の持続可能な生産と消費を広めるための活動を推進する「あふの環プロジ ェクト」メンバーが、全国各地の小売店舗や Web ショップ等でイベントを開催 します。

あふの環プロジェクト5年目となる今年のテーマは、「サステナブルが"推し" になる | です。消費者の方々にあふの環プロジェクトの各取組を知ってもらうこ とで、サステナブルな商品・取組への理解と熱量を持った「ファン」となっても らうことを目指しています。

このため、今年のサステナウィーク 2024 では、新たに「あふの環プロジェク

ト公式インスタグラム」を開設しました。インスタグラムでは、プロジェクトメンバーの取組を発信していきます。是非皆様もサステナブルな"推し"の取組を見つけたら、「#サステナウィーク」、「#サステナブルが推しになる」のハッシュタグを付けて、是非 SNS に投稿してみてください。投稿は、事務局からリポストさせていただくことがございます。

「見た目重視より持続性重視」、「温室効果ガス削減」、「資源循環」、「生物多様性」など、多彩でサステナブルな取組にぜひご注目ください。

「みえるらべる」のついた農産物の販売

今年3月より、環境負荷低減の 取組の「見える化」の本格運用が、 スタートしました。愛称は、見て、 選べる「みえるらべる」。店頭で「み えるらべる」のついた農産物を見つ けたら、「#みえるらべる」「#サス





テナウィーク」を付けて、SNS で情報発信をしてみてください。

(※)上記の商標は商標出願中です。

各イベントの詳細、「みえるらべる」のついた農産物の販売店舗情報

各イベントの詳細・追加情報、全イベントの一覧は、「あふの環プロジェクト」のサステナウィーク 2024 ホームページ、公式インスタグラムにてお知らせします。

サステナウィーク 2024 HP

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being_sustainable/index202 4.html

あふの環プロジェクト公式インスタグラム

https://www.instagram.com/scafff_2030/

「みえるらべる」のついた農産物の販売店舗情報はこちらをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being_sustainable/mieruka/

mieruka.html

2. あふの環プロジェクトとは

「あふの環 2030 プロジェクト〜食と農林水産業のサステナビリティを考える〜」は、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の 2030 年までの達成を目指し、持続可能な生産消費を広めるための活動を推進するプロジェクトです(農林水産省、消費者庁、環境省連携)。8月末時点で202社・団体等が参画しています。



詳細は「あふの環プロジェクト」ホームページをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being_sustainable/sustaina

ble2030.html

添付資料

別添1 サステナウィーク 2024 ポスター

別添2 サステナウィーク 2024 取組一覧

別添3 あふの環プロジェクトメンバー一覧



お問合せ先

農林水産省大臣官房

みどりの食料システム戦略グループ地球環境対策室

担当者:岩瀬、吉田、五十嵐、須沼、朽木、関

電話:03-3502-8111 (内線 3296)

ダイヤルイン:03-6744-2016

消費者庁消費者教育推進課

担当者:西尾、金子

電話:03-3507-8800 (内線 2515)

ダイヤルイン:03-3507-7567

環境省大臣官房環境経済課

担当者:福井、髙鹿、織田

代表: 03-3581-3351 (内線 7206)

ダイヤルイン:03-5521-8230